

## 加藤美季 Miki KATO



東京藝術大学音楽学部楽理科を経て、同大学院古楽科フォルテピアノ専攻を修了。修了時に首席にあたる大学院アカンサス賞を受賞。また、同大学別科チェンバロ専攻修了。

第33回国際古楽コンクール〈山梨〉鍵盤楽器部門 第1位。

第1回K MLCB MOZART PRIZE ピアノコンクール 第2位。

2024年、NHK-FM『リサイタル・パッショ』出演。

これまでにフォルテピアノを小倉貴久子、ピアノを高野耀子、チェンバロを大塚直哉、廣澤麻美の各氏に師事。

現代のピアノ、フォルテピアノ、チェンバロ、アンサンブルや声楽の伴奏まで幅広く演奏活動を行う。現在、昭和音楽大学講師、洗足学園音楽大学にてピアノ伴奏助手、私立中高音楽科講師、西方音楽院にて上級ピアノ・フォルテピアノ科講師等、後進の指導にも当たる他、一般企業等を対象としたセミナー講師としても活動。吉本興業所属。

♪オフィシャルサイト

<https://mikikato.amebaownd.com/>

♪YouTube チャンネル

[https://www.youtube.com/@\\_miki\\_kato](https://www.youtube.com/@_miki_kato)

最新情報はオフィシャルサイト、SNSでご確認ください。

約300年前に誕生したピアノは、時代とともに大きく変化した楽器。

本公演は時代の異なる2台のピアノを通し、その「響き」の違いをお聴きいただきます。

前半は、モーツァルトに感銘を与えた名工シュタインの弟子、デュルケンによる1815年モデルのフォルテピアノ。明るく軽やかな音色が特徴のウィーン式ピアノを用い、モーツァルトと彼にゆかりある作曲家たちの作品を演奏いたします。

後半はベヒシュタインD-282を使用。リストやドビュッシーなど、現在に至るまで多くのピアニストが愛用している色彩豊かな響きをお楽しみください。

楽器や作曲家、作品についてのレクチャーを交えつつお送りいたします。

### ベヒシュタイン・セントラム 東京

東京都千代田区有楽町 1-5-1 日比谷マリニビル B1F

#### アクセス

東京メトロ日比谷線 日比谷駅 A9 出口直結

JR 山手線 有楽町駅 日比谷口 徒歩 5 分

